#### 令和3年度第6回運営委員会会議録(確定稿)

- 3 ■開催日時:令和4年2月15日(火)午後7時00分~8時00分
- 4 ■開催場所:オンライン開催(Zoom)
- ■出席委員:川村委員、佐藤委員、柴委員、樋口委員、久松委員、平林委員、星委員、馬渕委員、 5
  - 森谷委員、山本委員、柳委員<以上 11 名、五十音順>
  - ■事 務 局:小松センター長、鈴木副センター長、小口地域福祉推進課長、塚澤主任

8 9

6

7

## |**|.報 告 事 項**

- 1. 事業報告について 10
- 11 事務局より、I2-I 月期の主催事業、ホームページアクセス数、新規登録団体、市民活動相談 12に対する質疑応答とした。
- 13 委員:社会教育委員会に参加しているが、けやき小学校の地域学校協働活動について、ゆめこらぼ 14とけやき小学校の活動で委員になっているのか。
- 15 事務局:文部科学省からの事業で地域学校協働活動を今年度、西東京市は先行して市内のけやき小学 16 校と明保中学校2校を対象に開始した。地域学校協働活動として放課後を利用して学校を中 17 心に地域の人たちとの協働で放課後の居場所をどうするかということで、I回目がけやき小 18 学校の事例報告、2回目が明保中学校の事例報告と課題などの話し合いがされた。ゆめこら ぼとして特別に学校運営の委員として参加しているわけではない。 19
- 20委員:社会教育委員会のメンバーとして関わっているという理解でよいか。
- 21事務局:そうだ。
- 22委員:地域学校協働活動の出前講座でコーディネーターとして話をしているので、興味関心があっ 23た。
- 24事務局:今年度は調査をして来年度やりたいかどうかのアンケートを取り、やりたい学校に地域学校 25協働活動を取り入れるらしい。
- 26**委 員:活動相談記録を読むと、多様な相談でゆめこらぼがいろいろな方の窓口となっていると感じ** 27た。特に今回は多様性にあふれていると感じているが、理由はあるのか。ホームページのア 28クセス数にも関連しているのか聞きたい。
- 29事務局:特別なことはないが、最近は、行政から紹介されて相談に来る方が増加している。
- 委 員:行政に信頼されているという感じだろうか。 30
- 委 員:いろいろな相談が増えていることは嬉しい限りだ。多摩六都科学館運営連絡協議会で、子ど 31 32もの貧困対策という課題についてだが、科学館自体が子どもの貧困を問題としてとらえて、 33 関係機関の方たちに集まってもらい議論がされているということなのか。
- 34事務局:多摩六都科学館から子どもの貧困対策をテーマで話し合いを進めたいとのことだ。多摩六都 科学館は近隣5市が組合を作り運営しており、今回、西東京市の代表として参加している。 35 多摩六都科学館は5市の小学 | 年生全員に無料券を配布している。その他、今はコロナ禍で 36 37開催されていないが年l回、低料金でl泊の体験キャンプなどを企画していた。各小学校の 38 4年生を連れていくが限られた人数なので抽選となる。スタッフが小学校に募集要項を持参 39
  - し説明に行ったとき、小学校側から「多摩六都科学館の事業には感謝している。この地域で

は収入の面で貧困家庭が多く無料のもの、また自分たちの学校だけでなく他の地域から参加するなど、体験が出来ることにありがたく感じている。」「体験型の授業は各家庭での格差もあり、学校側でも課題を抱えている。」という話をされた。今まで、言葉としては子どもの貧困は理解していたが、実態がわからなかった。収入の面や時間という意味での貧困、体験の貧困も含めた連鎖を改善したいという思いで、今年度は課題を出し合い、それに対する案も出し合い予算は関係なく、色々な意見が欲しいという意図で集まってもらったとの説明を受けた。

7 8

9

1 2

3

4

5

6

#### 2.2月以降の事業について

事務局より、2月以降の実施事業に対する質疑応答とした。特に質疑はなかった。

1011

## 12 2. 審 議 事 項

- 13 I. 前回の会議録について
- 14 委員長:意見がなければ確定稿とする。

15

# 3. 協 議 事 項

161718

- 1. センターの業務執行に関る事項について
- 19 事務局より、令和4年度運営委員(案)について説明があった。
- 20 委員長:定数に関して理事会、評議員会は文書開催となったので、結果は近日中にわかるのか。
- 21 事務局:理事会、評議員会全員の承認が無ければ決定されため、お待ちいただきたい。

22

- 23 2. 令和 4 年の事業計画について
- 24 事務局より、令和4年度事業計画(案)について説明があった。
- 25 委員長:広報力をあげる意見やアイデアがあれば聞きたい。
- 26 委 員:ホームページへのアクセス数をあげるため、作業は増えるが、載せていく広報を増やしてい
- 27 くことも考えられる。
- 28 委 員:YouTube などで中継番組があるので、例えばゆめこらぼも職員が働いている風景を流しては
- 29 どうか。コアなゆめこらぼファンが見るのではないか。
- 30 委 員:情報収集だが、新型コロナが活動に与えた影響を調査する方法は決めているのか。
- 31 事務局:例年では、登録団体並びに NPO 法人に対しグーグルフォームでご協力をお願いしている。経
- 32 年で調査している為、あまり項目は変えられないが、方法としては前回と大きく変わらな
- 33 v.
- 34 委 員:高齢者施設では携帯は難しいので、広報誌が一番目につく。広報誌をフロアに置いて高齢者
- 35 に見てもらい、広報すると良いのではないか。
- 36 事務局:配布場所があれば郵送するので連絡して欲しい。
- 37 委 員:防災の活動をしているので、活動団体紹介冊子は是非活用したい。今年度のNPO市民フェ
- 38 スティバルに参加したことで、作成した動画をホームページでPRに利用した。Nフェスマ
- 39 ンを活用しての広報をして欲しい。防災では情報収集をしながら進めていくことが必要なの
- 40 で、ゆめこらぼに登録している団体などともつながりながら活動を考えて欲しい。現在、公

| 1 |   | 民館で防災の講座をゲーム感覚で開催しているが、それもゆめこらぼとのつながりから増え   |
|---|---|---|
| 2 |   | た活動だ。                                       |
| 3 | 委 | 員:毎月発行のイベント情報をパソコンなどで検索すると公民館などに設置しているチラシをヒ |

ットするなど、ゆめこらぼの登録団体が主催ではないが、検索するとチラシが出てくれば便利だと感じる。講座の講師などが過去にさかのぼり、講演会の資料などもゆめこらぼのデータベースで検索できるとよい。

事務局:講座の講師依頼する段階で、公開できる資料を使って欲しいなど交渉しながら話をすすめられると良いので、次年度以降事業を組み立てるうえで参考にしたい。

8

4

5

6 7

## 10 4. その他

- 11 Ⅰ. 第三者評価について
- 12 事務局より、第三者評価について説明があった。

13

- 14 2. 職員募集について
- 15 事務局より、職員募集について説明があった。

16

- 17 3. 次回運営委員会日程について
- 18 日時:3月15日(火)19時~21時
- 19 会場:オンライン Zoom